

2017 立川市

やさしい 財政白書



平成29年3月 立川市

はじめに

中学生の「税についての作文」(平成28年度)において立川市長賞を受賞された立川第九中学校3年生の羽深泰征さんの作文「税について考えたこと」を掲載させていただきました。この作文では、通所介護施設での高齢者の方々との触れ合いを通じ、社会を築いた方々への感謝の気持ちがつづられているとともに、国民の生活が税金によって支えられていることから、税金の大切さを訴えていただいております。

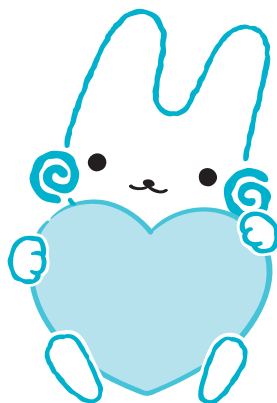
中学生のみなさんが学習補助資料に活用できるように、中学3年生のみなさんが生まれた平成14年度と比較してデータを掲載するとともに、平成27年度の決算数値をもとに税金等の使いみちなどを解説し、巻末には用語集を掲載した、やさしい財政白書を作成しました。また、市財政の現状と改善が必要な要因を分析するとともに、企業会計の手法を取り入れた財務書類についても簡潔にまとめております。2017版の特集ページでは、現在立川市が注力している文化などソフト面の充実に関する取り組みについて解説しております。

“わたしたちのまち、立川”。この立川をより魅力あるまちにするため、本市では、市民のみなさんの要望にお応えしながら、これまでに様々な事業を展開するとともに、行財政にかかる改革の取り組みも行っています。

平成28年度は、重点的に取り組む施策として「防災・防犯への取組」、「子育て・教育支援の推進」、「豊かな長寿社会の構築」、「魅力と活力にあふれたまちづくり」「新清掃工場の建設」の5つの施策を重点施策として取り組んでおります。市民参画と協働のもと、今後とも、わかりやすい市政の実現を基本に行政運営にあたってまいりますので、やさしい財政白書をより多くの方にご活用いただき、多くのご意見をお寄せいただくようお願い申し上げます。

平成29年3月
立川市長

清水 良一



立川市公式キャラクター

「くるりん」・・・
よろしく願いいたします。

「税について考えたこと」

立川市立立川第九中学校 三年一組 羽深 泰征

私は、高齢者の生活と社会保障の充実について、昨年保育園で職場体験をしたこともあって、福祉について関心を持ちました。母の兄の家の近くに、通所介護の施設で、高齢者と触れ合う機会を得ました。

私は車イスのお年寄りが館内を移動するときの介助や、食後の下膳の手伝い、そして、お年寄りの話し相手として一緒に時間を過ごさせてもらいました。その中で、高齢のために体が不自由になり、車イスでの移動を余儀なくされている方の思いなど、様々なことを感じとることができました。

医療技術や薬剤の進歩、食生活の改善などによって、日本人の平均寿命は延び続ける一方のようです。健康で長生きするということは誰もが願うことだと思いますが、人間であればいつかは年老いて、誰かの助けを受けなければ生きていけなくなることも往々にしてあります。そのときこそ、私たちが生きる社会を築き発展させてきてくれた方々に対して、日々の生活を心配することなく、豊かな老後が過ごせるような社会をみんなの力で保障していくことが、後に続く私たちの務めでもあると思います。

年をして病気や怪我が多くなりがちになると、最も心配なのは医療費負担の問題だと思います。また、地震やその他の自然災害、まさかの事件、事故から身を守る警察や消防、自衛の費用、ゴミ処理にかかる費用や道路、橋、港、公園などといった公共施設を、安全に維持、管理するためにも莫大なお金がかかります。

こうしたみんなの幸せをみんなで守る、相互扶助の考え方を基本とするのが、税金の制度であると思います。このように、この社会に生きる一人一人がお金を出し合うことで、みんなの幸せを守っていこうとする考え方は誰もが納得するのではないのでしょうか。税金を払えることに自然と感謝が湧く。これが本来のあり方だろうと思います。もし、それが当たり前姿になったら、どんなに住みよい社会になるのでしょうか。きっと世界中があこがれる国、社会になると思います。

これからの日本は、国民が嬉々として税金を払う、お互いへの尊敬と感謝にあふれた社会になってほしいと思います。そのためにはまず国民一人一人が、税金が皆に恩恵を与えるものであることをぼんやりとではなくはっきりと、理解することが大切なのではないのでしょうか。また、これらのことを小さいうちから教えていく必要があると思います。そして、助け合って生きる社会の一員であることを理解した子供は、きっと公共のものを大切にす素晴らしい大人に育つと思っています。

目次

① 財政ってな～に？

1 地方財政	1
2 7つのお財布	2

② お金の使いみちをみてみよう 収入編

1 平成27年度歳入決算の状況	3
2 市税収入	4
3 収益事業収入	5

③ お金の使いみちをみてみよう 支出編

1 平成27年度歳出決算の状況（目的別の支出）	6
2 目的別の支出を1万円札にたとえると	7
3 性質別の支出	8
4 人件費と職員数	9
5 社会保障関係経費	10
6 物件費の推移	11
7 投資的経費の推移	12

④ 借金と貯金（将来にわたる財政負担）

1 市の借金	13
2 借金の返済	14
3 債務負担行為による将来の負担額	15
4 市の貯金	16

⑤ 立川市のやりくりは？

1 「入ったお金」と「出たお金」のバランスは？	17
2 自由に使えるお金はどのくらい？	18
3 借金の返済にかかる指標	19
4 市民1人あたりの収入・支出	20
5 立川さんちの家計簿	21
6 立川市の財政って健全？	22

⑥ 財務書類でみる立川市の財政状況

23-25

⑦ 数字でみる立川

26-27

⑧ 2017特集 にぎわいとやすらぎの交流都市を目指して

28-29

⑨ 用語説明

30-31

「※」がある用語は、用語説明に記載があります。